

9月9日は 救急の日

3436
衣浦東部広域連合消防局 (豊高市、刈谷市、安城市、知立市、美浜市)

☎ 衣浦東部広域連合消防局消防課 ☎ (63) 0135

毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間（9月6日(日)～12日(土)）を「救急医療週間」とし、救急業務および救急医療の理解と認識を深めてもらうことを目的としています。

衣浦東部広域連合消防局では、多くの方が応急手当を身につけ、救急業務や救急医療への正しい理解と認識を深めてもらえるよう、救命講習会を毎月開催しています。一度救急について学んでみませんか。



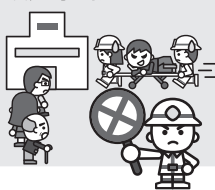
救急車の適正利用を考えよう ～ 救急車 必要なのは どんな時 ～

救急車は限りある資源です。救急車で搬送された人の約半数が入院を必要としない軽症です。本来、救急車を利用する必要がなかった人もいる可能性があります。尊い命を救うために、救急車の適正利用をお願いします。

● 救急車を呼ぶ前に考えよう



優先的に診てもらえる



どこの病院に行けばいいかわからない



夜間・休日の診察時間外だった



● こんな時はすぐに119番

- ・意識がない（返事がない） ・呼吸がない ・けいれんが止まらない ・突然の顔や手足のしびれ
- ・突然の激しい頭痛や腹痛 ・嘔吐や下血がある ・冷や汗を伴う強い吐き気 ・締め付けられるような胸の痛み
- ・突然上手に話せなくなる ・広範囲のやけど、大量の出血 ・そのほかいつもと違う場合や様子がおかしい場合

判断に迷ったときは

● 救急医療情報センター（24時間対応） ☎ (36) 1133

症状に見合った最寄りの適切な医療機関を紹介します。

● 小児救急電話相談（毎日19時～翌朝8時） ☎ #8000 または ☎ 052(962)9900

小児科医師・看護師がお子さんの症状に応じた適切な対処の仕方や受診できる病院などのアドバイスをします。

● 総務省消防庁 全国版救急受診アプリ「Q助」案内サイト

「Q助」は、緊急度判定を支援し、医療機関や受診手段の情報を提供するアプリです。



救急医療情報キットの無料配布

あなたに代わって 大切な命の情報を伝えます

救急医療情報キットとは

高齢者の安心・安全を確保するため、かかりつけ医の医療機関や持病、薬の服薬状況などの医療情報、緊急連絡先などを記した用紙を専用ケースに入れ、自宅の冷蔵庫に貼り付けておくことで、万が一の緊急時に備えるものです。かけつけた救急隊員が救急医療情報キットの情報を確認することで、適切で迅速な処置や連絡が可能となり、家族への連絡もスムーズに行えます。救急時のほかに災害時の避難にも役立ちます。もしもの時のために是非備えてください。

対象 市内在住で次のいずれかに該当する人

- ・65歳以上のひとり暮らしの人
- ・65歳以上の人のみの高齢者世帯
- ・自宅で1人になることのある65歳以上の高齢者

配布物

- ・救急医療情報用紙（1人1枚） ・ひも付きケース（1人1枚）
- ・マグネット付きケース（1世帯1袋） ・シール（1世帯2枚）

申込み 窓口で手続きをする人の本人確認ができるもの（運転免許証、健康保険証など）と利用する人の印鑑を持参し、本人または代理人が**高齢介護課高齢福祉係** ☎ (95) 9888

